

東京都立調布特別支援学校の概要



通学区域

都立調布特別支援学校は、知的障害のある小学生及び中学生を対象とした特別支援学校です。

調布駅の北側、甲州街道沿いの電気通信大学の隣、大型スーパーの向かいにあります。

通学区域

調布市 ・ 三鷹市 ・ 狛江市

スクールバス

6台のバスを運行しています。

通学区域を回って児童・生徒を送迎します。東京都教育委員会の規定によって「幹線道路のターミナル方式」となります。御自宅前までの送迎ではありません。乗車するコースやバス停は毎年見直します。

バスに乗車しないで、保護者の付き添いや一人通学をしている児童・生徒もいます。

野川コース



調布コース



中央コース



多摩川コース



つつじヶ丘コース



三鷹コース



学級編成

普通学級と重度・重複学級があります。

普通学級は1学級6名、重度・重複学級は1学級3名の編成です。

普通学級には、障害特性に応じた教育課程を実施す「自閉症学級」もあります。

1学級 6名

普通学級

「知的障害学級」「自閉症学級」

1学級 3名

重度・重複学級

学級数及び児童・生徒数

(令和6年度 4月1日現在)

令和6年度の児童・生徒数です。

	小学部						中学部		
学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	1年	2年	3年
学級数	7	5	3	4	4	3	4	4	5
児童・生徒数	31	24	11	16	20	13	15	20	25
学部小計	26学級 115人						13学級 60人		
学校合計	39学級 175人								

学校教育目標

本校の教育目標です。

一人一人の障害の特性や力に合わせ、適切な学習環境や教育内容を整えています。

自立と社会参加に向けて、
主体的に生きる力を育てる。

- ・たくましい身体と豊かな心を育てる。
- ・生活に必要な力を育てる。
- ・自分で考え、表現し、行動する力を育てる。
- ・集団の中で活動できる力を育てる。

學習內容



小学部の時間割

小学部の時間割です。登校時刻は8:40、下校時刻は曜日によって変わります。
 小学部1年生は、水曜日は14:05下校、それ以外の曜日は13:45下校です。3学期は
 火曜日のみ15:25下校です。
 学年が上がると15:25下校の日が増えます。

小1

月	火	水	木	金
登校 8:40				
日常生活の指導				
生活単元学習	体育	体育	体育	体育
生活単元学習	国語・算数 【社会性の学習】 (自立活動)	国語・算数	国語・算数 【社会性の学習】 (自立活動)	国語・算数
生活単元学習	遊びの指導	音楽	図画工作	体育
給食				
日常生活の指導	日常生活の指導	遊びの指導 日常生活の指導	日常生活の指導	日常生活の指導
下校 13:45	下校 13:45	下校 14:05	下校 13:45	下校 13:45

小4

月	火	水	木	金
登校 8:40				
日常生活の指導				
体育	体育	体育	体育	生活単元学習
国語・算数	国語・算数 【社会性の学習】 (自立活動)	音楽	国語・算数	生活単元学習
体育	生活単元学習	国語・算数	音楽	生活単元学習
給食				
生活単元学習	図画工作	生活単元学習 日常生活の指導	国語・算数 【社会性の学習】 (自立活動)	日常生活の指導
生活単元学習	図画工作		体育	
日常生活の指導	日常生活の指導		日常生活の指導	
下校 15:25	下校 15:25	下校 14:05	下校 15:25	下校 13:45

中学部の時間割

1年生

中学部1年生の時間割です。

登校時刻は8:40、下校時刻は、水曜日以外は15:25です。水曜日は、14:05下校です。
登下校の時刻は、中1から中3まで同じです。

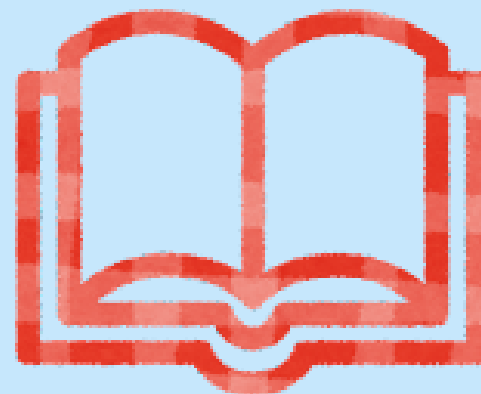
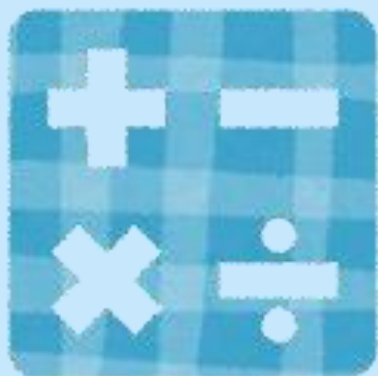
月	火	水	木	金
登校8:40				
日常生活の指導				
保健体育	保健体育	作業学習	保健体育	保健体育
国語・数学	国語・数学		国語・数学	国語・数学
国語・数学	生活単元学習		国語・数学	美術
音楽	生活単元学習		音楽	
給食				
保健体育	総合的な学習の時間	国語・数学 日常生活の指導	生活単元学習	保健体育
国語・数学 【社会性の学習】 (自立活動)	国語・数学		職業・家庭	国語・数学 【社会性の学習】 (自立活動)
日常生活の指導	日常生活の指導		日常生活の指導	日常生活の指導
下校15:25	下校15:25	下校14:05	下校15:25	下校15:25

各教科の指導

- 国語(小学部、中学部)
- 算数(小学部)、数学(中学部)
- 音楽
- 図画工作(小学部)・美術(中学部)
- 体育(小学部)・保健体育(中学部)
- 職業・家庭(中学部)

国語・算数(数学)

小学部の国語・算数は、学級をベースに、一人一人の学習課題に合わせた教材を用いての個別学習や、集団での学習を行っています。



中学部の国語・数学では、課題の近い生徒で編成したグループでの授業もあります。タブレットなどICT機器も実態に応じて取り入れています。

音楽



学年単位で取り組んでいます。いろいろな楽器に触れたり、小学部ではリトミック的な活動も行っていたりしています。
歌や合奏、鑑賞などを通して、豊かな心を育みます。

図画工作・美術



描画、工作、デザインなどに取り組みます。いろいろな素材に触れ、用具の操作力を高め、造形表現の喜びを味わいます。

小学部1、2、3年生は週1単位時間の設定、小学部4、5、6年生と中学部は週2単位時間の設定です。

体育・保健体育

小学部では、帯の時間帯で週に4日間設定しています。ランニングや、リズム、ストレッチなどに取り組んでいます。
また、1単位時間の設定の体育もあります。



中学部では、持久走やハードル、ボール運動などの体育的活動を行っています。
また、保健の学習として、けが、病気の予防、適切な生活習慣について取り組んでいます。

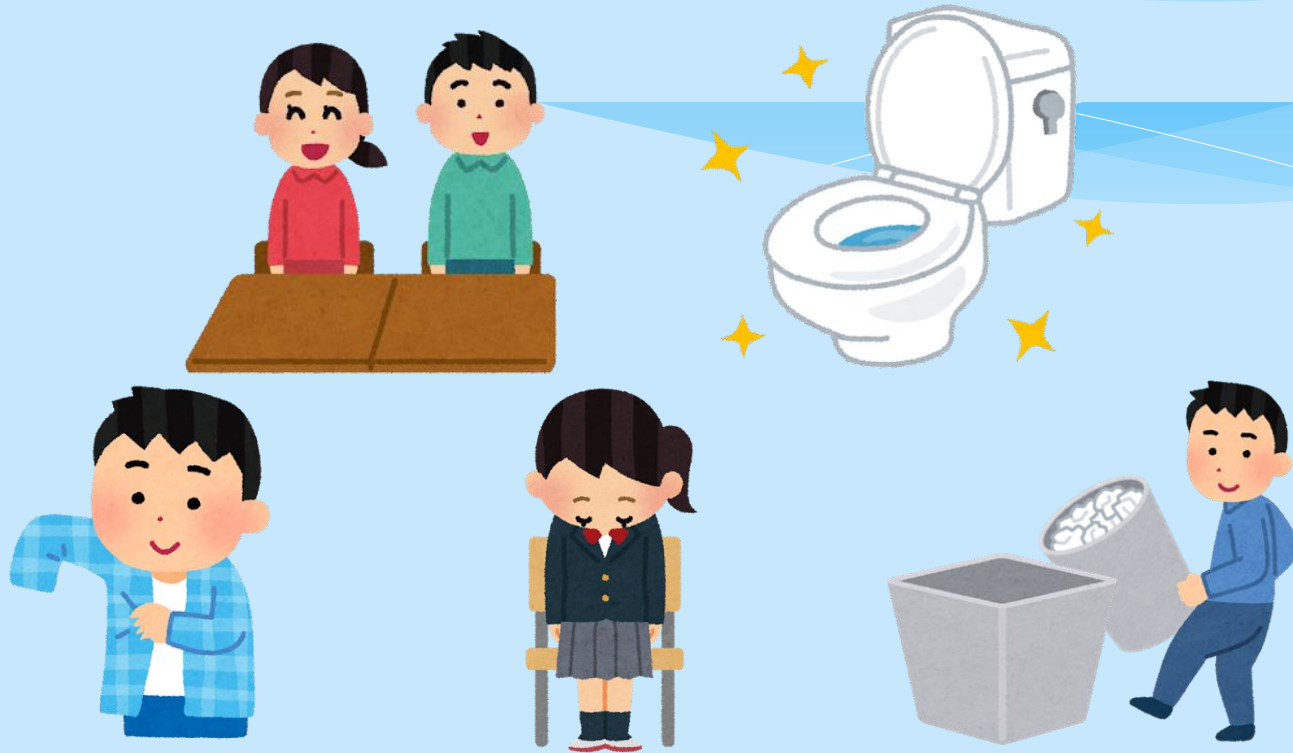
各教科等を合わせた指導

知的障害特別支援学校では、国語や算数、体育などの各教科等を合わせた指導を行っています。時間割には次の名前で表記されています。

- ・日常生活の指導
- ・遊びの指導(小1、小2)
- ・生活単元学習
- ・作業学習(中学部)
- ・社会性の学習(自閉症学級)

各教科等を合わせた指導

「日常生活の指導」



「日常生活の指導」では、着替え・排せつ・食事の準備・片付けなど、身辺自立の力を確実にするために毎日取り組みます。
朝や帰りの会では、一日の予定の確認やまとめを行います。予定を確認することで、見通しをもって学校生活を送ることができます。

各教科等を合わせた指導

「遊びの指導」



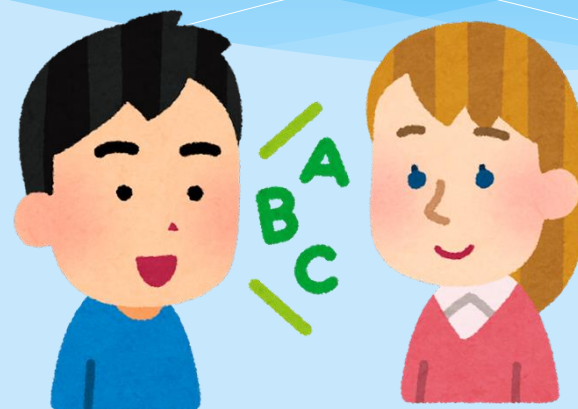
「遊びの指導」は小学部1年生、2年生で設定されています。
校庭や体育館で遊具を使った自由遊びや水遊びなどの活動に取り組みます。
遊びを中心とした指導を通して身体活動を活発にし、仲間との関わりを促します。

各教科等を合わせた指導

「生活単元学習」



乗車学習



外国語活動

調理、栽培、歩行、買物、公共施設や交通機関の利用等、実際の生活に結び付いた活動を通して、主体的に取り組む意欲を育てる学習です。

ALT(外国人講師)による外国語活動も行っています。

各教科等を合わせた指導

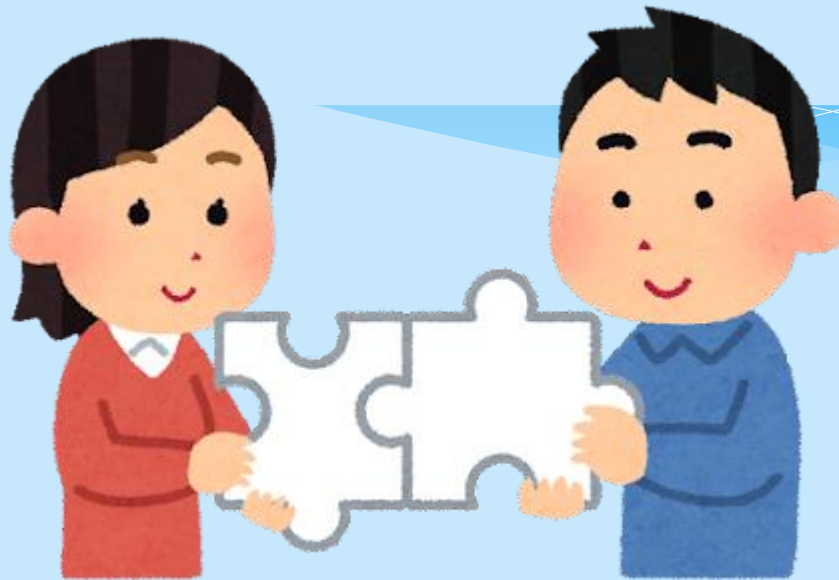
「作業学習」



「作業学習」は中学部から始まります。
清掃や事務作業、紙すきなどに学年ごとに取り組めます。生徒の働く意欲を引き出し、働くための態度を学びます。将来の職業生活や社会自立を目指し、生活する力を高めることをねらいとしています。

各教科等を合わせた指導

「社会性の学習」



自閉症学級で設定している授業です。

対人関係(コミュニケーションに関すること、相手を意識したり、協力したりすることなど)や社会生活に関わる行動(順番を待つなど、社会的マナーやルールなど)について、必要な知識や習慣、適切な支援を受け、行動できる力を身に付けていくための学習です。

自立活動



「身体の手組み」



「コミュニケーションの手導」

「自立活動」は学校生活全体で実施していますが、重度・重複学級では時間を設定して、指導しています。

個々の児童・生徒が自立を目指し、障害による学習上や生活上の困難を主体的に改善・克服していけるよう、身体の手組み、コミュニケーションについて学習します。

特別活動 学校行事等

校外学習・宿泊行事

小学部



遠足
(校外学習)



移動教室
(宿泊行事)

各学年で校外学習(遠足等)を実施しています。
小学部では5年生、6年生で1泊2日の宿泊学習を実施しています。

宿泊行事

中学部



中学部1年生は金曜日に校内で泊まる一泊二日宿泊防災訓練(希望者のみ)、
2年生は移動教室、3年生は修学旅行があります。1泊2日です。

学習発表会（調布アート祭）



図画工作や美術で制作した作品を展示します。

防災教育



毎月の避難訓練をはじめ、起震車体験、煙体験教室などの防災教育に取り組んでいます。

教育環境

物理的な構造化

教室



個別の棚



見通しをもち、主体的に行動できるよう、児童・生徒の実態に合わせて教育環境を「物理的に構造化」しています。

個別に学習するスペース、集団で学習するスペースが分かれています。

個別の棚には何をどこに置くのか決められています。引き出しにはイラストの表示を付けています。

時間の構造化



1	着替え
2	朝の会
3	ランニング
4	国語・算数
5	音楽
6	給食
7	歯磨き
8	着替え
9	昼休み
10	帰りの会

それぞれイラストが入ります

一日の予定や授業内容を視覚的に示しています。
各学級、児童・生徒に合わせて担任が工夫して作成し、使用しています。

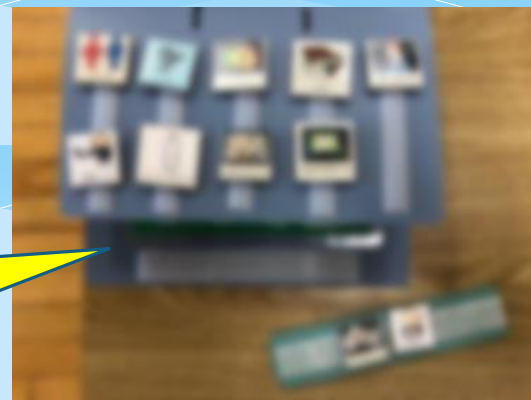
活動の構造化



中学部 作業学習 メモ帳づくりから一部抜粋

作業の手順を視覚的に示します。
このような活動の構造化を授業に取り入れています。

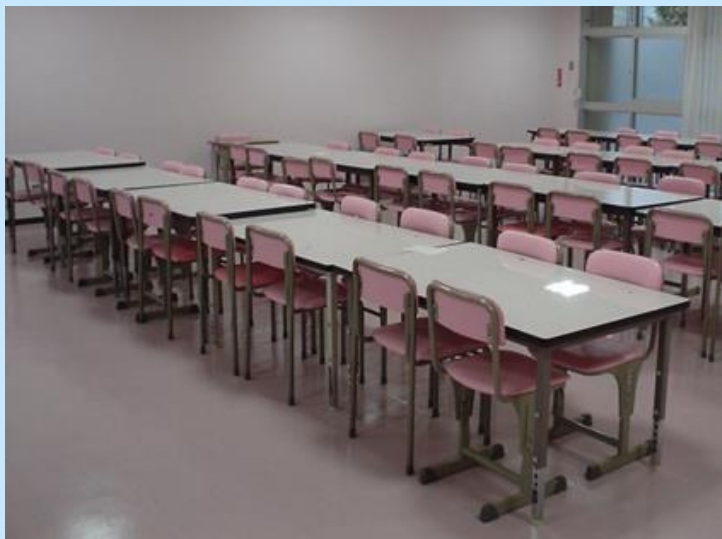
コミュニケーションツール



音声の指示より、視覚的な指示が分かりやすいお子様に向けて、また、児童・生徒からの発信を増やすために、コミュニケーションブックを作成し使用しています。相手に伝えることができたという成功体験を積み重ね、コミュニケーションの力を伸ばせるようにしています。

給食

給食



給食は自校方式です。教室や食堂で食べます。
食具の持ち方をはじめ、身支度の仕方、食事のマナーを学ぶ機会としています。

「給食」

給食の食形態は、普通食、後期食、中期食、初期食があります。
はさみでの刻み等は、担任が行います。
アレルギーの方への対応も、主治医記載の学校生活管理表に基づき、個別に行っています。



キャリア教育

キャリア教育



児童・生徒が、学校や社会の中で自分の役割を果たしながら、自分らしい生き方を
実現していく過程であるキャリア発達を促す教育を行います。
学習を通して6つの力(関わる力、健康でいる力、決定する力、楽しむ力、生活す
る力、働く力)を養います。

地域とのつながり

学校間交流



小学部2年生以上で、学年を単位として学校間交流を行っています。
小学部3年生は狛江市立緑野小学校と、その他の学年は調布市の4校と交流しています。
中学部では、調布市立第七中学校と行っています。

副籍制度に基づく交流活動

間接的な交流



直接的な交流



副籍制度は、障害のある人とない人が共に生きる共生地域の実現を目指す東京都の制度です。

地域指定校通常学級の授業への参加(直接的な交流)や、作品の展示、お便りの受け取り(間接的な交流)などを通して、地域とつながりを持ちます。

地域指定校は居住地の教育委員会が決定します。

特色ある学習



買い物学習



就業体験



図書館司書による読み聞かせ



学校・地域
いきいきプロジェクト

最後まで御覧いただき
ありがとうございました。

お気軽に
お問合せください



東京都立調布特別支援学校